

みなと医療生活協同組合 協立総合病院

病院長名 飯田 邦夫

所在地 〒456-8611
愛知県名古屋市熱田区五番町4-33

交通案内 名古屋市市営地下鉄 名港線
「六番町」又は「東海通」下車 徒歩10分



病院の特徴

協立総合病院は、地域住民の願いと努力によって設立された「みなと医療生協」のセンター病院です。名古屋市内で初めて緩和ケア病棟を開設し、また、配布型のカルテ開示する等全人的なケアに力を入れています。二次救急医療機関として、市内でもトップクラスの年間救急外来受け入れを行っています。地域住民の医療参加を目指し、保健予防活動から重症管理、リハビリまで一貫した医療活動を展開しています。

研修の特徴

～ 振り返ることを重視した学習スタイル ～
〈 自己の経験を振り返って整理し、
そこから次の課題を明確にする 〉

○ 全人的医療と「主治医制」の採用 ○

全人的医療の習得を目的としています。基本的能力を身に付けることを主眼に置き、研修医が「主治医」として患者様に対応します。

○ 豊富な症例を経験することが出来ます ○

救急患者数が名古屋市内でもトップクラス。豊富なCommon Disease と合わせて全般的な能力を身につけやすい環境です。

○ 生涯学習につながる様々な学習の機会 ○

症例検討会や教育回診、振り返りカンファレンス、行動科学研究会など学習の機会が充実しています。その他に外国人医師を招いての臨床指導・WS等、幅広く勉強できる環境です。

○ 雰囲気の良い環境とじっくりやりたい方に最適 ○

研修医自身が主体的に研修を作ることができ、自分でやりたいことを決めていくタイプには最適です。また、上級医・専門医に何でも聞きやすい雰囲気があります。

専門研修／後期研修

* 内科専門研修プログラム(基幹) *

総合的な内科専門研修を経て、地域の第一線の医療事情を良く理解し、地域に根差した実践的な医療を行える内科専門医を養成します。また、幅広い疾患群を経験していくことで、内科の基礎的診療を繰り返して学ぶとともに、患者の抱える多様な背景に配慮する経験が加わることに特徴があります。

〈当院が連携施設として募集するプログラム〉

整形外科、外科、小児科、救急科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、精神科

メッセージ

指導医 (院長・研修プログラム責任者 飯田 邦夫)

当院の初期研修の大きな特徴は早期から主治医として患者さんを受け持つことにあります。その中で疾患の診断や治療はもちろん、その方が抱えている心理、社会的、時にはスピリチュアルな問題まで評価し、医療チームの中で他の医療従事者と連携しながら主体的に対応していく、総合的なマネジメント能力を身につけることを目標にしています。



一般病棟での医療のみならず、症例の多い救急外来、同じ法人内の診療所での地域医療、名古屋市内でも数少ない緩和ケア病棟など他にはない研修も大きな魅力と自負しています。また連携する他の医療機関での研修もご希望に応じて相談に応じています。

是非実際に病院に見学に来て頂き、研修医の生の姿を見ていただけたらと思います。

初期研修医 (2022年度入職 島村 剛和 医師)

当院の大きな特徴は主治医制です。患者さんの主治医として関わることができ、栄養管理、リハビリ、退院目標の設定等を行います。“common disease”だけではなく、患者さんの社会背景等を踏まえて実際の医療を学ぶことができます。



また当院の医局は一体型となっており、上級医へ常に相談しやすい環境であることも大きな特徴です。教育体制では救急学習会や総合診療カンファレンスを毎週開催しています。救急外来でのファーストタッチや、いろんな手技の獲得は良い経験になっています。少しでも興味をお持ちでしたら、是非見学にお越しください。病院一同、心よりお待ちしております。

募集要項

採用実績	2021年度 5人 ・ 2022年度 5人
給与／月額	1年次 350,000円 ・ 2年次 410,000円 (※住宅手当を含む、当直手当を含まない)
当直回数／月	4回程
当直料／回	手当 1年目 23,000円～ ・ 2年目 46,000円～
その他 学会等	賞与 3回／年 加入、出張補助あり
応募連絡先	担当者 医師支援事務局 医学生担当
	電話番号 052-654-2211 (代表)
	Eメール minato99@kyoritsu-ghp.or.jp
	ホームページ https://hr-kyoritsu.jp/early-program/